

「自分のよさ」を積極的に見せるようにしよう！・・・「見られている」からの発想の転換
 ○終業式で、このことについて話しました。「自分のよさ」や「よい結果」を見せるためには、そこに至るまでのプロセスが必ずあるはず。「何が悪いのか」考える。「どうすればよくなるのだろう」と試行錯誤する。その過程で、生徒たちには、人間としても大きく成長し、「人間を磨く」であってほしいと願っています。ともかく、この夏を充実したものにしていってほしいものです。

アレックス先生、3年間、ありがとうございました！お元気で、そして頑張ってください。

○ALTのアレックス先生には、生徒たちは、英語の授業で大変お世話になったことと思います。小林の地では、なかなか、外国の方と英語で話す機会はありませんが、先生のおかげで、授業などのとき、英語で話すことが好きになった生徒も多かったと思います。アレックス先生も本校をそして小林を気に入って、楽しく仕事をされたようでした。離任式での日本語での一生懸命なお別れの挨拶や退場されるとき笑顔が、そのことを物語っていました。なお、後任は、ニュージーランドからジョナサン先生が来られます。



感謝の気持ちを拍手で！

紙屋中学校で、高校説明会が開催されました。・・・20日(火)午後



県大会優勝ロボットの実演

○すでに第一学期には10校程で、高校説明会が開催されました。16日(金)夜には、小林中学校で、保護者対象の説明会もあり、今回の紙屋中学校が、第一学期最後の説明会でした。3年生を前列に、全学年と18名の保護者の方が参加して行なわれました。背筋をピンと伸ばして、真剣に聴いている中学生の姿が印象的でした。今週の27日(火)には、**体験入学**が実施されます。本校を志望しようとしている多くの中学生が参加すると思います。本校のよさを大いにPRし、一人でも多くの中学生に受験してほしいですね。

小林ロータリークラブによる模擬面接会が実施されました。・・・21日(水)9:30~12:00

○ロータリー会員の方9名が、3人一組で面接官となり、本番さながらの面接の練習でした。夏休み最初の日に実施したのは、いい勉強をさせてもらい、夏休みに面接対策を十分に行なってほしいと考えたからです。本校生の面接状況は、素晴らしかったとの評価もいただきましたが、注意点も幾つか指摘されましたので、これらを改善して本番に臨めるように、取り組んでいってほしいと思います。

<夏休みの過ごし方を示唆するものになった事項など>

- ・秀峰一期生として自信を持って、もっと自分をアピールしてほしい。秀峰一期生としての責任もある。
- ・志望動機を明確にする。目標をしっかり定める。
- ・会社のことをしっかり調べる。 ・面接官の目を見て話す。
- ・姿勢をもっとよくする。 ・大きな声で自信を持って話す。
- ・服装容儀にも気を配る。(一生を決める場面に相応しいか)

※面接後に、多くの質問もあり、感心しておられました。



プレゼンテーション室での様子

○3年生は、進路先決定のための**三者面談**が行なわれています。就職するにしても進学するにしても、自分の将来について、保護者の方と今までで一番話し合う機会となっているはず。厳しい状況にあっても、努力し、それを**勝ち抜いていく人は必ずいる**ことを教え、気合いを入れて頑張らせたいものです。3年の先生だけでなく、1・2年の先生も、1年先、2年先を見据えて、模擬面接や三者面談などの雰囲気積極的にふれて、今後の指導に生かしていくようであってほしいと思っています。

電気工事士技能試験（二次）に向け、課外指導に頑張っていました。・・・電気科実習棟

○25日（日）に宮崎大学で、国家試験があります。試験に向け、6月の初めから、放課後の課外指導に**電気科2年生全員**を中心に頑張っていました。夏休みに入っても、本番直前の対策に、朝から熱心に取り組んでいます。このような取り組みがあつてこそ、高いレベルの資格取得ができ、それが、就職や進学につながっていきます。商業系でも、**簿記部**の部員が、教室で簿記の問題に、一生懸命、取り組んでいました。充実した夏休みを送るべく、**順調なスタート**を切った生徒も多いようで、感心しています。**努力は必ず実ります。**



暑い中、集中して取り組む

バレー部男子が、市立病院近くの交差点付近の除草作業を行ないました。・・・23日（金）午後



かなり伸びた草を引き抜きました

○通学路付近でもあり、草がかなり生え、ゴミも散らかっていて、とても見苦しく、気になっていました。通学路が爽やかな気持ちのいい場所であってほしいという願いが叶いました。学校周辺をいつもこのようにきれいに保つていける取り組みを今後も期待！



すっかりきれいに。ご苦労様。

全国高等学校総合文化祭開催まで、あと6日！・・・8月1日（日）13:00～総合開会式

○口蹄疫の関係で開催が心配されていましたが、ようやく開催までこぎつけることができそうです。生徒たちの貴重な発表の場であり、二度と経験することのできない、素晴らしい全国の文化の交流の機会です。本県開催が決まってから、10年余りが経過し、特にここ2、3年は、各部門で準備は大変だったと思います。本番を直前に控えてのリハーサルも先週から始まりました。「おもてなし日本一」を目指した、宮崎大会が必ず成功するように、みんなで最後まで協力していきましょう。（美術・工芸部門の生徒交流会のリハーサルも24日（土）に1日かけて行なわれました。）



うちわアートつくりのリハーサル

地区PTA集会が開催されました。・・・25日（日）午前中



教務主任による説明

○夏の暑い中、子どものたちのために半数を超す保護者の方々が集まってくださいました。体育館で全体会では、PTA会長さんの挨拶、教務・生徒指導・進路指導部主任による話を熱心に聴いておられました。学級では懇談会や面談が行なわれ、学校と家庭との連携強化が図られました。



学級懇談会の様子（1年）

※家庭でも、話し合いを持ってもらい、充実した夏休みになるようにと思っています。

平成22年度（前期）ジュニアマイスター取得者 ゴールド6名、シルバー16名

○25日（日）には、宮崎大学で、第二種電気工事士（技能）の試験が行われました。本校では、資格取得に力を入れています。工業系では、取得した資格をその難易によって得点化し、30点以上はシルバー、45点以上はゴールドの称号が与えられます。今回は3年生22名が取得しました。合計が81点という高得点でゴールドを取得した生徒もいて、よく頑張っているようです。